

## アンケートでのご意見等について

## ＜第4回懇談会 ご感想シート＞

- 本日の2回のワークショップを通して、「自由」「交流」「防災」「施設開放」の4点のポイントが出てきたように思う。これに学校として欠かせない安全管理という点を加えて、今後の設計に移っていくのかと思う。
- ワークショップの部分について、テーマ1はこれまでの懇談会で繰り返し出されたもので、あまり有効とは思えない。  
テーマ2は、将来を見据えた改築へ。成功した事例、そのロジックを頭れにしたケーススタディなどはないか。勿論、今日の議論でもよいポイントは出てきているが、これだけで、改築の方針に入ってしまうのは少し不安。
- グループワークで色々お話できてよかった。  
結局は“安心”がすべてのキーワードになると感じた。ただ、このご時勢、この“安心”を守ることが一番難しかもしれないので、少しでも近づければいいと思う。
- ワークショップにより、いつも話せない方々と話で来て、色々な意見も聞けて良かった。皆さんと一緒に考え方があり、それが実現できるといいなと思った。
- 災害時も可能な限り自助できる設備が整っていることが理想。  
プールの有効活用は考えていくべきポイントかと思う。天沼地域から行ける公立のプールが身近にできたら嬉しい。プールが屋上にあると、階を考えるとエコか。  
ワークショップで皆さんの意見を伺い、視野が広がった。天沼地域に、安心（自由に入出入り・集える、飲食もできるような居場所）できる公共施設がないので、天沼中がこの地域の代表的な施設になればと思う。
- 良き情報交換。意見がまとまり良かった。グループワークが効果的だった。
- 集まれた方々が意見を活発に発言してくださいましたので、楽しく活動できた。
- ワークショップでは、同じ意見も多く「防災」「自由」「居場所」「交流の場」補足的なアイデアも出て有意義だった。  
防災機能の強化は多くの方の願いだと思う。是非ご検討してほしい。

○①生徒が自由に語り合える寛ぎ空間、②地域の頼りとなる万全な避難施設（防災拠点）が実現できるよう期待。

（１）防災拠点の要素として

豊島区（造幣局跡地）防災公園の例より、地下への常時流水型大型貯留槽の設置を計画できないかを検討してほしい。常時流水型なので、被災時にも飲料水として有益に活用できる。

（２）建物配置について

（a）最近の傾向として、教室棟と体育館の一体型が好ましいし、効率的

（b）敷地に3階建てしか建てられないことの解決策として、敷地の南側に寄せて建物を配置する案はいかがか。

⇒校庭側に影ができることから、4階も可能では。

⇒緊急車両入り口も兼ねた正門を南へ。そして建物の1Fの一部を吹抜けに等の工夫で、効率的な配置が可能ではないか。